

きもの事業部 SDGsの取組み

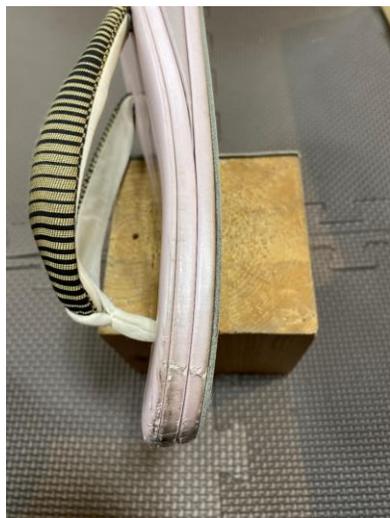
きもの事業部ではお得意先様へ出向いて、お客様の草履の出張修理を実施し、お気に入りの草履を少しでも長く大切に愛用して頂けるよう、環境にやさしい取組みを行っております。

12 つくる責任
つかう責任



【草履のクリーニング】 2021年9月27日実施

《クリーニング前》



湿気や埃でまとわりつ
いた汚れが、汗や摩擦
で更に足形に汚れてし
まっている。



《クリーニング後》



つま先部分の削れてしまっ
た革の修復は出来ないが、
次回以降着用時の足袋の底
の汚れ付着を予防できる。



左：クリーニング前
右：クリーニング後

【草履の踵のゴム交換】 2021年4月10日実施

《交換前》



《交換後》



これを放置したまま履き続
けると草履本体が崩れてし
まう。

12 つくる責任
つかう責任



【前ツボの締め直し】 2021年4月10日実施

《締め直し前》



「前ツボ」とは親指と人差し指に当たる部分。

前ツボのゆるみが原因で転んだり鼻緒が当たって痛い。底の前や後ろをひきずり、草履を痛めてしまう。



《締め直し後》



お客様持込みのため、締め直し後、試し履き調整を行った。

【鼻緒の交換】 2022年10月21日実施

《交換前》



右後ろ部分の鼻緒に劣化（合皮の割れ）が生じている。



《交換後》



写真は、後ろの鼻緒を通す溝の部分が汚れている。汚れ落としと鼻緒の交換を行った。

12

つくる責任
つかう責任



【鼻緒の交換】

2022年2月15日実施

《交換前》



鼻緒の痛み（劣化）



《修理途中》



鼻緒の丸ごと交換の提案。
この度は鼻緒の交換となっ
た。

前ツボの交換の提案

【鼻緒の交換】

2022年10月21日実施

《交換前》



鼻緒の裏側が劣化して
いる。
このままの使用では履
いた際に足袋に裏地の
剥がれたカスが付く



《修理途中》



この度は鼻緒の交換となっ
た。

12 つくる責任
つかう責任



【鼻緒の微調整・磨き・踵ゴム交換】 2022年11月10日実施

《実施前》



履きやすい気に入っている草履だが、使用頻度が高く鼻緒が緩んできた。汚れ（くもり）、踵もすり減ってきている。



《実施途中》



鼻緒を微調整。

磨き。上半分が磨き済み



《実施後》



12 つくる責任
つかう責任



【前ツボの詰め・磨き・踵ゴム交換】 2022年11月10日実施

《実施前》



成人式に使用した草履。最近きものを着る機会があり履いてみたが鼻緒がゆるく踵がすり減っている。



《実施後》



前ツボを詰め、
本体を磨き。



踵のゴムを交換。

12 つくる責任
つかう責任



【鼻緒の調整】 2022年11月10日実施

《実施前》



鼻緒が痛くて一度も履いていない。



《実施後》



鼻緒の高さを調整、手がスムーズに入る。



12 つくる責任
つかう責任



【鼻緒の調整・前ツボ交換】 2022年11月10日実施

《実施前》

《修理途中》



バックと揃いの
草履だが、鼻緒
が堅くて痛い。



前ツボを取り外す。



新しい前ツボに
付け替え。

《実施後》



12 つくる責任
つかう責任



【剥がれ修繕・鼻緒調整】 2022年11月10日実施

《実施前》



本体と床革が剥がれて
おり、前ツボがきつい



《実施後》



接着材で貼り合わせ、
前ツボを調整した。

